

## 事業計画書

事業名	
新製品・新技術の概要	（新技術・新製品の背景、目的、内容等について、300文字程度で具体的に記載すること）
開発内容	（今年度の研究開発（※）の目標、内容等を記載すること。また、開発項目ごとに目標、解決手段、実施内容等を記載すること）
開発スケジュール	（今年度の研究開発のスケジュールを開発項目ごとに記載すること） （※表形式でも可）
共同開発企業 又は機関等	（今年度の研究開発に関して、共同開発を行う企業等があれば記載すること）
新規性・ 独自性	（新技術・新製品に関して、従来の製品等にはない優れた点、模倣されにくい点、自社の強みを活かせる点、知的財産権の取得可能性について記入すること）
市場性	（新技術・新製品の市場ニーズ、市場規模、市場シェアの見込みについて記載すること）
事業化の 見込み	（新技術・新製品の事業化に向けて、今年度の研究開発以外に必要な事項（追加開発、生産・販路開拓の体制整備等）について記載すること）
環境性・社会性	（新技術・新製品が脱炭素をはじめとする環境への貢献、社会や産業界に与える影響を記載すること）
特許・実用新案 （申請中を含む）	
他の補助金の 受入・申請状況	
加点項目	（以下の加点項目及び備考欄への記載は必須ではありません。該当する場合にのみ記載ください。また、加点項目1-1と1-2については、両方に記載も可能ですが、加点対象はどちらか1項目となります。いずれの加点項目についても、審査会にて加点の妥当性が認められた場合のみ、加点対象となります。）
* 加点項目1-1 【デジタル化】	※本事業がデジタル化に資する場合、その理由と効果を記載すること

<p><b>* 加点項目 1 - 2</b> <b>【 S D G s 】</b></p>	<p>※本事業が、気候変動への影響軽減等、SDGsの達成に資する場合、その理由と効果を記載すること</p>
<p><b>* 加点項目 2【事業継続計画(BCP)】</b></p>	<p>提出書類 ( )</p>
<p><b>特 記 事 項</b></p>	<p>※貴社の得意とする技術などPRしたい点があればお書きください。</p>

※ 説明に資料が必要な場合には、別に添付してください。

※ 今年度の研究開発とは、新技術・新製品の事業化のために行う研究開発のうち、今年度、本補助金を活用して取り組む予定の研究開発のことをいいます。